

# 南信州広域連合第6回広域連合会議 結果報告

日時：平成25年9月13日(金)14:30~15:25

場所：飯田合同庁舎 502・503 会議室

## 1 開 会…14:30

【出席者】14市町村長、下伊那地方事務所・石田所長・松田副所長・丹羽地域政策課長・林地域政策課長補佐、飯田保健福祉事務所・佐々木所長、飯田建設事務所・山岸所長、山田町村会事務局長、飯田市・秦野企画調整係長、飯田広域消防・山田消防長・桂消防次長、飯田環境センター・園原庶務係長

【事務局】金田事務局長、吉川事務局次長、小林事務局次長補佐兼介護保険係長、北原事務局次長補佐兼庶務係長、近藤広域振興係長、片桐庶務係主事

## 2 広域連合長あいさつ

喬木村長と阿智村長が現在の任期を持って退任されることを誌面等で知り、驚いている。それぞれ部会長という立場でも御尽力いただいてきたが、今後も広域連合のために力を貸していただきたい。

リニアの準備書の公表時期が明らかになった。広域連合として、これまで以上に各関係機関と連携を取りながら、リニア時代に向けた体制を整えていきたい。

## 3 協議事項

### (1) 調査研究プロジェクトの報告について (資料1-2)

#### ○高等教育機関設置

…資料による説明 (吉川事務局次長)

8月12日に開催された「高等教育機関に関する勉強会(第1回)」では、立命館大学の改革等で活躍されてきた、追手門学院大学教授の小畑氏を講師に迎えた。大学を考える上で重要な「18歳人口」は今後減少に向かうため、大学経営は一層の厳しさを増す。一方、大学院は「研究者の育成」から「高度な職業人の育成」という目的に変わってきており、設置規模についても規制が少ないため、「18歳人口」に捕らわれない運営も可能であるとの話をいただいた。勉強会は第二回目を開催予定であり、大学院大学の視察も計画していく。

#### ○看護師等確保

…口頭説明 (金田事務局長)

本日のプロジェクト会議において、飯田市立病院の看護部長をお招きし、現在の看護師応募及び定着率の状況、認定看護師についての話を伺った。今後については、同じく看護師等確保の活動を行っている飯田医師会理事との懇談会を計画している。

【質疑なし】

### (2) 平成24年度広域連合歳入歳出決算について (資料2)

…資料による説明 (吉川事務局次長)

決算書は現在印刷製本中である。

一般会計は歳入歳出共に若干の減。南信州広域振興基金特別会計は歳入の減少に対し、歳出は増加している。基金の果実で運営している会計だが低金利が継続しており、今後については財源の確保と歳出とのバランスが課題となる。飯田広域消防特別会計は歳入歳出共に前年比10%の増。消防

救急デジタル無線の施設整備に係るものである。

【質疑なし】

(3) 飯田医師会からの看護職員確保対策への協力について(資料3)

…資料による説明(吉川事務局次長)

8月12日に開催された医師会との懇談会において、看護職員確保対策に関する提案を受けた。県の委託を受けた長野県看護協会が運営する「長野県ナースセンター」の紹介と潜在看護職員の登録を当地域に広く周知するために、広報誌「すきです南信州」及び各市町村の広報誌への記事掲載をお願いしたいとの内容。

提案に対し、掲載への協力が承認された。

(4) 後援依頼について(資料4)

…資料による説明(北原事務局次長補佐兼庶務係長)

- ・歯の健康を守る郡市民大会(飯田下伊那歯科医師会)
- ・「新たな産業づくりをめざす」講演会(一般社団法人 長野県経営者協会)

以上2件について後援が承認された。

#### 4 報告事項

(1) 第1回リニア伊那谷自治体会議について(資料5)

…資料による説明(金田事務局長)

第1回の会議が8月19日に駒ヶ根市で開催され、知事も出席された。南信州広域連合からは連合長と部会長である喬木村長も出席した。座長(下伊那地方事務所長)統括の中で、この会議に幹事会を設け、今後の検討を行っていく旨の報告があった。また、専門家を加えた検討が必要であるとの知事の意見もあり、各市町村に専門家の紹介依頼がきている。該当者がいれば紹介をお願いしたい。

【質疑】

リニアに関して様々な報道がなされている。新聞等で確認すると、飯田市議会でも様々な情報が飛び交っているように見受けられるので、飯田市が持っている情報をもっと提供していただきたい。

…飯田市長回答

県などにも確認を取った上で、今までも正確な情報についてはお伝えしているが、推測的な話をすることは行政の立場として難しい。準備書の公表を受けた段階で具体的な協議をしていきたいと思っている。

(2) 伊那谷アグリノベーション推進機構の設立について(資料6)

…資料による説明(吉川事務局次長)

信州大学を中心に、「農」を基盤とした人と科学と産業の結合による、活力溢れる「地域環」の創造と新しい発想に基づくアグリビジネスの展開を目指した取り組みである。機構の設立に当たっては、昨年5月に準備会が発足、今年10月23日に設立総会が開催されるが、理事として飯田市長及び南信州広域連合代表として下條村長が参画予定である。当面の活動内容は、シンポジウムの開催、研究会の運営支援等である。

【質疑なし】

(3) 道路シンポジウム『地域づくりと地域道路網整備に向けて』について(資料7)

…資料による説明(金田事務局長)

153号線改良期成同盟会が開催する「道路シンポジウム」の紹介。10月5日(土)午後1時30分から伊那文化会館で開催。基調講演、パネルディスカッションに続いて、飯田市長と阿智村長に「道に関する想い」を発言していただく機会がある。

5 下伊那地方事務所

「地方事務所長からの施策提案」について

…資料による説明（丹羽地域政策課長）

地域が輝くことが、県が輝くことに繋がるため、地域の総合調整機能を有する下伊那地方事務所長が地域発の諸策形成を推進する目的。9月10日に本年度の提案がなされた。提案内容は、航空宇宙分野及び健康・医療分野といった「飯伊地域の成長産業支援」、果樹産業の持続的な発展を図るための「樹園地継承等への支援」の二つ。具現化に向けて、制度改正や予算化を目指していく。

「知事と市町村長との意見交換会」について

…口頭説明（丹羽地域政策課長）

10月8日（火）詳細は後日通知

**【質疑】**

知事との意見交換会における議題について、各首長から様々な意見が出された。石田下伊那地方事務所長からは、大きな地域テーマを決めて行う予定だが、内容は事前に各市町村と調整する旨話があった。

6 今後の日程

10月5日（土） 道路シンポジウム（伊那市）

10月18日（金） 第6回広域連合会議（根羽村）

10月30日（水） 第21回三遠南信サミット2013 in 南信州

7 閉会…15:25